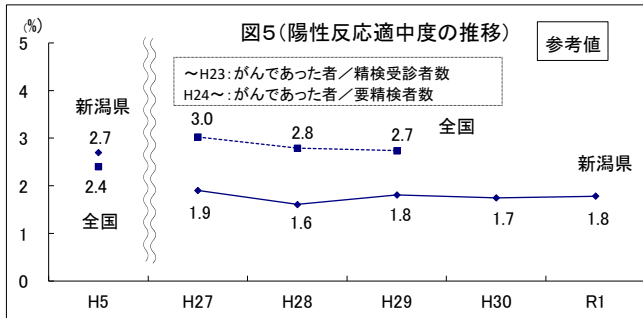
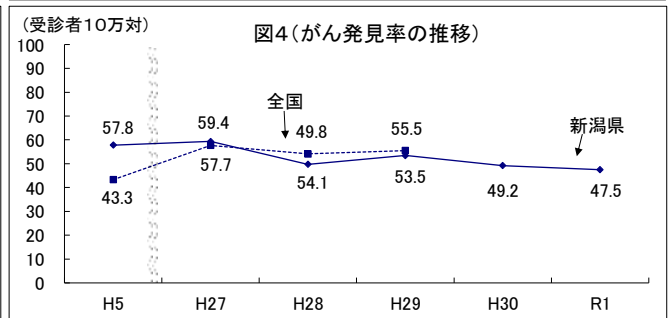
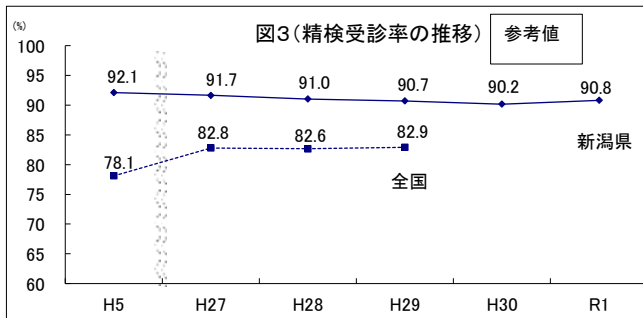
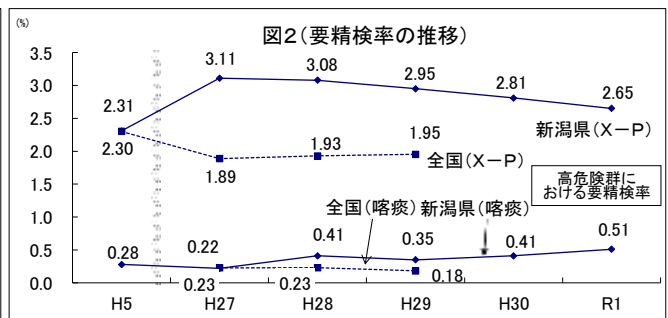
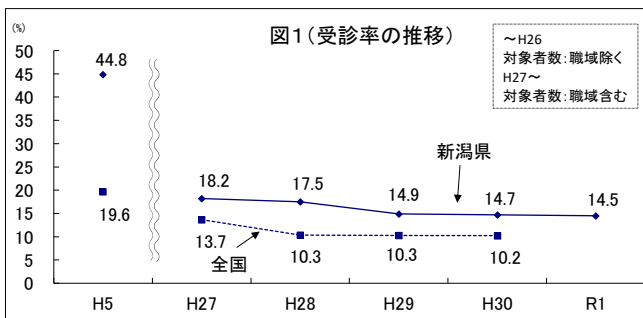


3 肺がん検診 肺がん検診結果の推移

		H5	H27	H28	H29	H30	R1
対象者数		787,512	807,228	1,264,086	1,454,475	1,454,912	1,454,277
受診者数		352,775	223,088	221,057	216,986	213,342	210,563
受診率 (%)		44.8	27.6	17.5	14.9	14.7	14.5
市部・ 受町 診村 状況別	市部対象者数	498,225	779,642	1,212,663	1,401,499	1,402,287	1,400,107
	市部受診者数	167,088	210,444	208,894	205,261	202,052	199,663
	受診率 (%)	33.5	27.0	17.2	14.6	14.4	14.3
	町村部対象者数	289,287	27,586	51,423	52,976	52,625	52,170
町村部受診者数	185,687	12,644	12,163	11,725	11,290	10,900	
受診率 (%)	64.2	45.8	23.7	22.1	21.5	20.9	
胸部 X線 検査	胸部X線受診者数	352,577	223,088	221,057	216,986	213,342	210,563
	要精検者数	8,140	6,764	6,807	6,395	5,992	5,590
	要精検率 (%)	2.31	3.03	3.08	2.95	2.81	2.65
	精検受診者数	6,208	6,208	6,272	5,862	5,450	5,126
精検受診率 (%)	91.8	92.1	91.7	91.0	91.0	91.7	
喀痰 細胞 診※	対象者数(高危険群)	43,397	35,099	33,407	33,302	32,749	32,068
	探痰者数(高危険群)	21,144	6,299	5,316	5,091	4,637	4,024
	探痰率 (%)	48.7	17.9	15.9	15.3	14.2	12.5
	要精検者数(高危険群)	60	10	22	18	19	22
	要精検率 (%)	0.28	0.16	0.41	0.35	0.41	0.55
	精検受診者数(高危険群)	7	7	11	14	15	19
精検受診率 (%)	70.0	50.0	77.8	78.9	78.9	86.4	
発見 方法 別	がんであった者	204	128	110	116	105	100
	X線	178	125	108	111	100	98
	喀痰	20	0	1	3	3	0
	X線+喀痰	6	3	1	2	2	2
がん発見率(受診者10万人対)		57.8	57.4	49.8	53.5	49.2	47.5
一般群		33.6	37.2	39.3	40.6	34.5	28.7
高危険群		229.7	165.2	166.3	121.7	127.7	149.5
がんの疑いのある者		83	269	301	354	272	379
精検結果不明者		387	79	65	64	48	51
精検未受診者		277	558	514	533	544	465

※R1年度より、高危険群の対象者から、「最近6ヶ月以内に血痰のあった者」を除いている。



データ出典：新潟県『胸部検診結果報告』

厚生労働省『地域保健・老人保健事業報告』(～H19年度)

厚生労働省『地域保健・健康増進事業報告』(H20年度～)

- 注1) 報告市町村単位は、原則として毎年4月1日現在の市町村(年度中に合併した場合などを除く)
 注2) 精検受診率(全国)の算出方法について

$$\text{精検受診率(全国)} = (\text{要精検者数} - \text{未把握者数} - \text{未受診者数}) / \text{要精検者数} \times 100$$

 注3) 新潟県の要精検(X線判定)の扱いについて
 新潟県における要精検には、D及びEと判定されたものを含む。
 なお、地域保健・健康増進事業報告上の要精検は、E判定のみであり、Dと判定されたものは含まない。
 注4) 新潟県の要精検者数について、X線と喀痰のいずれも要精検であった者の実数が不明のため、参考値として下記のとおり扱った。

$$\text{要精検者数} = \text{X線要精検者数} + \text{喀痰要精検者数}$$

$$\text{精検受診者数} = \text{要精検者数} - (\text{精検結果不明者数} + \text{未受診者数})$$

$$\text{陽性反応適中度} = \text{がんであった者} / \text{要精検者数} \text{ (H24～)}$$

 (～H23: がんであった者 / 精検受診者数)
 注5) 図1(受診率の推移)のH27受診率について
 H26年度までは、職域を除く対象者数を計上することとされていたが、H27年度からは職域を含む対象者数を計上することとなった。(厚生労働省より)
 これに伴い、H27の受診率はH26に比べ低くなっている。